

[037]九州大学生体防御医学研究所年報 : 2022年

<https://hdl.handle.net/2324/7162105>

出版情報 : 九州大学生体防御医学研究所年報. 37, pp.1-, 2023. 九州大学生体防御医学研究所
バージョン :
権利関係 :



Ⅱ 生医研セミナー（多階層生体防御システム拠点）

生医研セミナー（多階層生体防御システム研究拠点）

- 第814回 令和4年8月18日（木）
上住 聡芳
（徳島大学 大学院医歯薬学研究部 生体栄養学・特任講師）
「骨格筋組織の健全性を司る間葉系間質細胞の特性解析」
- 第815回 令和4年8月18日（木）
中村 修平
（大阪大学 高等共創研究院・准教授）
「オートファジー・リソソーム機能の理解に基づく老化メカニズムの解明」
- 第816回 令和4年8月18日（木）
稲葉 謙次
（東北大学 多元物質科学研究所・教授）
「レドックスと金属イオンが織りなす新たなタンパク質品質管理機構」
- 第817回 令和4年9月2日（金）
太口 敦博
（Postdoctoral fellow, Max Planck Institute for Molecular Genetics）
「臓器作製と再分化誘導の視点から慢性臓器障害の克服に挑む」
- 第818回 令和4年9月2日（金）
立和名 博昭
（公益財団法人がん研究会 がん研究所・研究員）
「ヒト生物学解明に向けたエピジェネティクス機構のクロススケール研究の展開」
- 第819回 令和4年9月2日（金）
増田 隆博
（九州大学 大学院薬学系研究院 薬理学分野・准教授）
「多様な脳内マクロファージの形成・維持機構と疾患への関与」
- 第820回 令和4年9月2日（金）
渡邊 洋平
（京都府立医科大学 大学院医学研究科 感染病態学・講師）
「ウイルス感染症の包括的な理解に向けたこれまでの研究と今後の展望について」

- 第821回 令和4年9月7日（水）
小口 祐伴
（理化学研究所 開拓研究本部 科学技術振興機構・さきがけ研究員）
「1 細胞非増幅シーケンス法を活用したマルチオミクス解析への応用展開」
- 第822回 令和4年9月7日（水）
松本 有樹修
（九州大学 生体防御医学研究所 分子医化学分野・准教授）
「Translatome 解析を基軸とした技術開発と生命分子基盤の解明、及びヒト疾患の理解」
- 第823回 令和4年9月7日（水）
落合 博
（広島大学 大学院統合生命科学研究科 生命医科学プログラム・准教授）
「転写量制御の世界」
- 第824回 令和4年9月7日（水）
前原 一満
（九州大学 生体防御医学研究所 附属高深度オミクスサイエンスセンター
トランスクリプトミクス分野・助教）
「高深度オミクスデータから知を取り出す試み／情報・計測の一体的研究推進の展望」
- 第825回 令和4年9月7日（水）
沖 真弥
（京都大学 大学院医学研究科 創薬医学講座・特定准教授）
「個体の成り立ちと破綻の普遍原理を時空間的に解明する」
- 第826回 令和4年9月7日（水）
長崎 正朗
（京都大学 学際融合教育研究推進センター スーパーグローバルコース
医学生命系ユニット・特定教授）
「バイオメディカル情報解析の実績と今後の高深度オミクス研究の展望について」
- 第827回 令和4年12月2日（金）
谷内 一郎
（理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫転写制御研究チーム・チームリーダー）
「Runx 転写因子リン酸化を介した胸腺細胞分化制御機構」

- 第828回 令和4年11月22日（火）
石谷 太
（大阪大学 微生物病研究所 生体統御分野・教授）
「魚が切り拓く、がん・老化の未知の原理」
成田 匡志
（Professor, Department of Oncology, University of Cambridge）
「Cellular functionality and plasticity in the senescence spectrum」
- 第829回 令和4年11月21日（月）
David Torrents Arenales
（ICREA Research Professor, Computational Genomics Group Leader,
Barcelona Supercomputing Centre）
「From genomic studies of disease to the design of infrastructure for biomedical
data sharing at the Barcelona Supercomputing Center」
（Seminar in English）
- 第830回 令和4年12月7日（水）
Tim Stasevich
（Associate Professor, Colorado State University, Department of Biochemistry and
Molecular Biology）
「Towards quantifying and controlling endogenous translation kinetics with
single-molecule precision in living cells」
（Seminar in English）
- 第831回 令和5年1月6日（金）
長井 淳
（理化学研究所 脳神経科学研究センター
グリア-神経回路動態研究チーム・チームリーダー）
「アストロサイトの機能多様性・特異性の理解に向けて」
- 第832回 令和5年1月26日（木）
小林 妙子
（京都大学 大学院生命科学研究科・准教授）
「成体神経幹細胞の休眠におけるプロテオスタシス制御」
- 第833回 令和5年1月26日（木）
佐田 亜衣子
（熊本大学 国際先端医学研究機構・特任准教授）
「表皮幹細胞ダイナミクスから紐解く皮膚再生と老化」

第834回 令和5年2月24日（金）

白井 剛

（長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部・教授）

「祖先型遺伝子の再現によるタンパク質生体機能進化の研究」

第835回 令和5年3月30日（木）

Masatoshi Suzuki

（Professor, Department of Comparative Biosciences and Stem Cell &

Regenerative Medicine Center, University of Wisconsin-Madison, Wisconsin, USA）

「ヒト iPS 細胞を用いた神経筋疾患および筋骨格系疾患の培養モデルの作成とその応用」